

第16回公正入札調査会議 議事概要

[日 時] 令和4年1月19日(水) 10:00-12:00

[場 所] WEB形式

[出席委員] 金本座長代理、岩波委員、楠委員、郷原委員、堀田委員、
升田委員

[委員の主な意見]

- 特別監察について、非常に詳細に分析されている。様々な指標から監察対象ごとにそれぞれ異なる状況にあることがわかるが、更に個別の特異な事象についても分析をしていくのがよいのではないか。

- 北海道開発局発注業務に係る不正事案について、幹部職員が不正行為を行ったことは非常に残念で驚くべきことだが、幹部職員による不正行為を念頭に置いたコンプライアンス対策の拡充をした上で、基本的な対策を続けていくことが一番重要である。特に、入札手続における運用面の見直しや、幹部職員等と事業者等との応接に関するルールの強化にしっかり取り組まれない。

- 九州地方整備局発注業務に係る不正事案に対する再発防止策として専門性が高い業務の標準化に向けてガイドライン等を作成するのは良い取り組みであるが、ガイドラインに従ってさえいれば良いとならないよう、業務担当者と契約担当者の役割分担を徹底するのはもちろんのこと、多くの人によるチェックが入るようにして不正防止に取り組まれない。

- 分割発注、分離発注は必ずしも否定されるものではないが、不正の隠れ蓐となることがないように、見積依頼前や契約後の内容確認を徹底することが重要である。

以 上